

エステティック通信

ESTHETIC WIRED JAPAN
powered by 美容経済新聞

2
2014 FEBRUARY
No.116

業界トップ特集

No Beauty, No Life.

~美容業界を牽引するキーパーソン~



【ダイジェスト速報】

主要エステティックチェーン経営動向調査2014

取材裏話、イベント速報などの情報発信、限定プレゼント企画も!!
メーカー/サロンのフェイスブックページとリンクした情報も発信中!!

いいね! / フォローをお待ちしております!



/estheticwired



/estheticwired

INSIDE AG Shape

ただ、体重を落とすだけで、きれいになれるか?

インサイドAGシェイプは、“サイズダウン”と“お肌のケア”を同時に行うことでダイエットをサポート!!
日本人に古くから親しまれてきた食品由来の成分を使用しており、安心してお試しください。

JUNSAI
ジュンサイエキス

CHERRY BLOSSOM
桜の花エキス

HIHATSU
ヒハツ(ナガコショウ)エキス

YUZU SEED
ユズ種子エキス

Debut

メソシューティカル
インサイドAGシェイプ
10g/30本入り

商品に関するお問い合わせは RITSUBI 03-3599-4606 10:00~19:00 (土・日・祝日を除く) www.ritsubi.co.jp/mesocutical/ **メソシューティカル** 検索



インディバ・ジャパンは今年記念すべき20周年を迎え、美容業界のみならず医療、スポーツ分野でも需要は伸長し続けている。一種の機器の安定販売で、ユーザーからの信頼もゆるぎない。さらにコンベンションではヒト幹細胞の増殖とインディバとの関連性を発表するなど、話題性までも事欠かない。代表取締役会長の山口祐司氏の魅力的な人柄も相まって『インディバ』の勢いは今年も増しそうだ。

一人のお客を百人と思いたい大切にする



● 今年の戦略

「今年にはインディバ・ジャパンの立ち上げから20周年にあたる記念すべき年になります。『インディバ』が他の美容機器と違うところは、まず教育ありきということ。短期間で使いこなせる機器ではないので、『教育あつての販売』という考え方でやってきました」と代表取締役会長の山口祐司氏は語る。「インディバ」だけで安定的な経営を続けてこられた理由は、一度もゆるがない独特の販売戦略。確実に増え続けるユーザーを「インディバファミリー」と称し、販売する段階から徹底した教育システムで、その多種多様な用途を活かせるように育てあげ、サロンの収益に結びつける。

1994年の創業以来、日本の高周波温熱機器の草分け的存在として知られているが、実は弱点も存在していたという。「インディバ」は医療の場でも7割に有用性があるという臨床データもある。けれども製造するスペイン・インディバ社ですら「深部加温」という現象をデータとして実証することができませんでした。それを今年中にエビデンスとして得ること

ができる予定です」

多数の有名医療大学で現在そのプロジェクトが進行中で、2014年度中には発表できるという。その新しいエビデンスを顧客に提供できれば、情報化社会で目の肥えたエステの顧客たちに「技術力」と共に「解説力」を明確に提示でき、「インディバ」施術に関する強い説得力が生まれる。「自律神経のアンバランスをぐんぐんクランクで改善できるエステティシャンがいたとしても、対象の女性が低体温ではせっかくの技術力を充分発揮できない。現代の日本は食生活など女性が低体温になり得る要因がたくさんある。インディバで体温上昇を助けることはすべての施術の高い効果につながるはずだ」

● エステ業界のさらなる向上のために

インディバ・ジャパンには施術内容や施術者に関する意見を交換しあうコミュニティがあるという。「ネット上の意見交換の組織ができれば、エステ業界全体の向上や刺激につながると思います。確かにエステ業界は今低迷しているが、それは美容業界全体のことであって、エステだけの問題ではない。だから少しでも需要を増やす

株式会社インディバ・ジャパン
代表取締役 会長
山口 祐司氏



● 経営者略歴

大学在学中にスペインに留学し、その後30年在住。23歳で入社したJAL マドリード営業所ではトップセールスマンとして活躍する。1988年にインディバと衝撃的な出会いを果たし、1995年日本の代理店として株式会社インディバ・ジャパンを設立。看板商品「インディバ」は瞬く間に美容・医療・スポーツなど幅広い分野で認知される機器に。

ために、男性のエステメニューにしてもエステの業界側から発信し、意識改革を促していくことも必要だと思ふ。低迷している時だからこそ、心まで低迷せずにエステティシャンは施術内容を見直し、勉強するなど向上していくしかない」

日本人に圧倒的に足りない予防医療の分野に関しても、エステが活躍できる場がたくさんあると同氏はいう。「クオリティ・オブ・ライフ、つまり生活の質の向上に伴い、国民全体が健康になつてくれば自然と顔のシミやシワなど美容にも目が向いてくる」

同氏が提唱する「テラードエステティック」仕立ての「エステ」はこれからのエステには必然だ。「決まりきった内容のメニューではすぐに飽きられる。その人の今日の体調や心の状態をきちんと見て対応することが大切です。1人のお客さまを100人と思いたい。今まで流行ばかりすれば口コミでそのサロンは必ず伸びるし、口コミほど強いインディバはない。今まで流行ばかりでエビデンスが少なすぎた。エステにリラクゼーションだけを求めるニーズは必ず存在するが、効果重視と二極化してくるはず。施術に対するエビデンスを積み上げていくことが、エステ業界全体の信用性にもつながっていくだろう」

インディバ ER42

医療業界からも高い信頼
高周波温熱機器の代名詞「インディバ」

「インディバ」は高周波温熱で身体の中から温める「深部加温」が可能な機器。そのメカニズムは他器の追随を許さず、血液やリンパの流れに働きかけて新陳代謝をアップさせるので、ボディメイクはもちろん部分痩せやフェイシャルなど全身で使用できる。日本に登場して今年で20年目を迎え、エステティックのみならずメディカル分野での導入も多い、無料の講習制度、長期の機器保証などインディバ・ジャパン独自のアフターフォロー体制にも定評がある。今年も「体内温暖化」を目指す!

愛情ラボラボ



株式会社インディバ・ジャパン
〒152-0003
東京都目黒区碑文谷5-15-1 1F-B1F
TEL: 03-5768-8871
FAX: 03-5768-8872
URL: <http://www.indiba.co.jp>